

## 75歳以上の一人暮らしの人へ 安心キットを配布

安心キットは、名前や緊急連絡先などの情報を専用容器に入れて冷蔵庫に保管することで、災害時や緊急時に救急隊員による迅速な救急搬送に役立てるためのものです。

- ▷今年度75歳になる一人暮らしの人  
民生委員・児童委員が訪問しキットを配布します。
- ▷75歳以上の一人暮らしの人  
キットを希望する人は、お住まいの地域の民生委員・児童委員または地域福祉課へご連絡ください。
- ▷上記以外の人  
市HPに掲載する安心キットの作り方を参照するか、地域福祉課にご相談ください。

**問** 同課(☎77・2076 FAX71・1355)



## 売布・清荒神の一部地域で AIオンデマンド交通実証実験

売布・清荒神の一部地域で、高齢者などの移動手段の確保を目的とし、定員8人の小型車両を利用したAIオンデマンド交通の実証実験を実施します。

- 日** 11月11日(月)～12月11日(水)  
平日9～20時、土日祝10時半～18時
- 場** 乗降拠点は売布・清荒神地域の29カ所
- ¥** 小学生以上100円、小学生未満無料
- 申** 専用アプリ「のるーと」または自動音声電話(☎050・3355・9106)で24時間予約受付(乗車の5日前から予約可)  
※自動音声電話で予約する場合、事前に会員登録が必要
- 問** 交通政策課(☎77・2096 FAX71・3336)



## 家庭での災害時の備えはできていますか

南海トラフ地震が発生した場合、宝塚市では最大震度6弱の揺れが想定されています。防災マップなどによる避難場所の確認や、家族との連絡手段を決めておくなど、平時から災害に備えましょう。

### 家具の転倒防止

家具や電化製品は突っ張り棒や耐震マットで固定し、ガラス飛散防止フィルムなどを貼りましょう。



### 備蓄・持ち出し品の準備

避難所での生活やライフラインが止まったときに備えましょう。期限も要チェック。

飲料水・食料品	家族の人数×7日分
衛生品	ウェットティッシュ、携帯トイレ、マスクなど
医薬品	常備薬、解熱鎮痛剤、お薬手帳など
停電対策	懐中電灯、乾電池、蓄電池、モバイルバッテリーなど
必要に応じて	オムツ、生理用品、液体ミルク、ペットの防災グッズなど

### トイレ対策をしよう

断水時には自宅のトイレが使用できなくなるリスクがあるため、災害時用トイレを準備しましょう。  
備蓄の目安=1人あたり1日5回×7日分

#### 簡易トイレ

簡易的な便座・便器と、し尿をためる部分がセットになっています。凝固剤を使ってし尿を乾燥させます。



#### 携帯トイレ

消臭効果のある袋と給水シートや凝固剤がセットになっています。コンパクトで持ち運びやすく、自宅の便器やバケツに被せて使用します。



**問** 総合防災課(☎77・2078 FAX77・2150)



## いきいき学舎未来塾 ～今日から明日、そして未来へ～

地域の課題や多様な価値観を学び、地域活動体験を通して自分に合った活動を見つけましょう。

日程	講座内容	講師
9月16日(祝)	まちづくりってなんだろう	関西学院大学 山 泰幸 教授
9月23日(休)	哲学対話「信頼とは」	
9月30日(月)	仲間づくりのすすめ	大阪成蹊短期大学 寅屋 壽廣 元教授
10月21日(月)	フードドライブってなんだろう	フードドライブ @たからづか
10月28日(月)	元気・健康維持の処方箋とは	(特非)健康・生きがい 就労ラボ
11月11日(月)	地域活動って楽しいらしいよ!	ボランティアプラザ zukavo 大関 可奈子 所長
11月25日(月)	地域活動フェア(活動先の相談会)	各ブースにて相談
1月27日(月)	修了式	フレミラ宝塚 宮田 慎之 館長

- 日** いずれも13時半～15時 **場** フレミラ宝塚
- ¥** 2千円 **先** 30人 **対** 60歳以上の市民
- 申 問** 9月2日(月)～13日(金)に老人福祉センター  
(☎85・3861 FAX85・3882)

## 命を救おう9月9日の日

9月9日は「救急の日」、9月8日～14日は「救急医療週間」です。緊急事態に備え、救急について考えてみませんか。

### 救急の日イベント



- 日** 9月8日(日)10時～正午。雨天決行
- 場** 消防本部・西消防署敷地内
- 内** 車両展示、心肺蘇生法体験、ぬり絵など。記念品プレゼントもあり(先着順)
- 問** 栄町出張所 (☎86・6151 FAX77・3957)

### 成人に対する心肺蘇生法・AEDの使用法などの救命講習



救命講習  
詳細

- 日** 9月①14日(土)②21日(土)9時半～12時半
- 場** ①東公民館②消防本部 **先** 各20人
- 対** 10歳以上で市内在住・在勤・在学の人
- 手** あり(申 9月①6日(金)まで②13日(金)まで)
- 申 問** 9月①9日(月)までに東消防署  
(☎88・0119 FAX89・1004)  
②16日(祝)までに西消防署 (☎73・1968 FAX77・3957)

## 児童手当の拡充に伴い、申請が必要です

児童手当法改正により、令和6年10・11月分(12月支給)から、所得制限の撤廃や支給対象の拡大、第三子以降の手当増額など、児童手当が拡充されます。対象者は申請が必要な場合があります。詳細は市HPをご覧ください。



市HP

	拡充前	
支給対象	0～15歳到達後の最初の年度末まで	
所得制限	あり	
手当月額	3歳未満	1万5千円
	3歳～小学校修了まで	第一子・第二子=1万円 第三子以降=1万5千円
	中学生	1万円
第三子以降の算定対象	18歳到達後の最初の年度末まで	
支給回数	年3回	

	拡充後	
支給対象	0～18歳到達後の最初の年度末まで	
所得制限	なし	
3歳未満	第一子・第二子	=1万5千円
	第三子以降	=3万円
3歳～18歳到達後の最初の年度末まで	第一子・第二子	=1万円
	第三子以降	=3万円
	22歳到達後の最初の年度末まで	
支給回数	年6回	

**申請方法** 市HPからフローチャートで申請の要否を確認の上、請求書(市HPからダウンロード可)と必要書類を子育て応援課、各SC・SSに郵送または持参

**申請期間** 9月2日(月)～来年3月31日(月)必着

- ・10・11月分(12月支給)から拡充後の内容を受け取るには、**11月11日(月)(必着)**までに申請が必要です
- ・来年3月31日(月)までに申請した場合は、10月分までさかのぼって拡充後の内容で支給します
- ・来年3月31日(月)を過ぎた場合は、申請月の翌月分から拡充後の内容で支給します

**問** 子育て応援課 (☎77・2196)



## 9月は高齢者保健福祉月間です

高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目指し、市はさまざまな助成やサポートを実施しています。

### 安心して暮らすために

#### ①緊急通報システム

- 内** 急病など緊急の際に自宅から相談センターに通報します
- 対** 市内在住で65歳以上の独居高齢者など
- ¥** 固定型=月額0~600円  
携帯型=月額0~2,085円  
(所得により異なる)

#### ②認知症高齢者等みまもり登録

- 内** 日常の見守り方法を個別に考え、宝塚警察署と情報共有を行います
- 対** 市内在住で、認知症により行方不明や事故の恐れのある高齢者



#### ③認知症高齢者等

- 個人賠償責任保険事業**
- 内** 偶発の事故で、本人や家族が損害賠償責任を負った場合に補償を受けられるよう、市が契約者となり保険に入ります
- 対** ②に登録し、介護保険の認定上で認知症の症状が認められるなど一定の要件を満たす人

**問** ① 社会福祉協議会 (☎86・5000 FAX86・5069)

②③ 各地域包括支援センター、担当ケアマネジャーまたは高齢福祉課 (☎77・2075 FAX71・1355)

### 自宅で介護をしている人のために



- 対** いずれも市内在住で要介護4・5の在宅高齢者
- 問** 担当ケアマネジャーまたは高齢福祉課 (☎77・2075 FAX71・1355)

#### 福祉タクシー利用券

- 内** 基本料金分の利用券を年間最大48枚交付(所得制限あり)
- リフト付タクシー利用券**
- 内** ストレッチャー装置付ワゴン車などで移動する際に使える  
利用券を年間最大48枚交付

#### おむつ給付

- 内** 紙おむつ、尿取りパッドなどを月1回現物支給(上限6千円分)
- 対** 失禁のある市市民税非課税世帯の高齢者

#### 訪問理美容サービス

- 内** 年4回まで自宅での理美容サービス代の一部を助成

### 交通費の助成制度



- 対** いずれも毎年4月1日現在市内に居住している70歳以上の人
- 問** 高齢福祉課 (☎77・2067 FAX71・1355)

#### 高齢者バス・タクシー運賃助成券

- 内** 1枚500円の助成券を年間10枚交付
- 対** 身体障害者手帳、療育手帳保持者は除く
- 障碍高齢者タクシー運賃助成券**
- 内** 1枚430円の助成券を年間10枚交付。身体障害者手帳、療育手帳による運賃割引と併用可 **対** 上記手帳保持者

※身体障害者手帳1・2級、または3級で在宅酸素や人工透析を受けている人、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級の人  
は障碍福祉課で、要介護認定4・5の在宅高齢者は高齢福祉課  
で別制度があります(所得制限あり)。

### 寿回数券などの販売価格が変わります

バス運賃の改定に伴い、10月1日から各乗車券の運賃が変わります。9月30日までに購入した乗車券を10月1日以降に利用する場合、①②は乗車券に記載の金額と利用した区間との差額を現金で支払うことで利用可、③は有効期限までそのまま利用できます。

	種類	9月30日まで	10月1日から
①	寿回数券(1冊)	2,340円	2,440円
②	寿乗継乗車券(1冊)	2,450円	2,520円
③	グランドバス70 ※最大利用可能枚数の使用時	1カ月	6,400円
		3カ月	13,400円
		6カ月	25,400円
		1年	48,600円
			10月1日から
			7,200円
			15,700円
			29,700円
			53,600円



※高齢者バス・タクシー運賃助成券の金額は、バス運賃改定後も変更ありません。

**問** 高齢福祉課 (☎77・2067 FAX71・1355)



## 9月23日は手話言語の国際デー 「手話言語の権利を主張しよう!」

当日、大本山中山寺と市役所第二庁舎が、世界ろう連盟のシンボルカラーである青色にライトアップされます。

### 手話講座

手話を学んで、手話でコミュニケーションをしてみませんか。

### 手話奉仕員養成講座

	初級コース	中級コース
<b>日</b>	10月22日～来年3月11日 18時半～20時半 (火曜、全19回)	9月17日～来年3月11日 9時半～11時半 (火曜、全24回)
<b>場</b>	男女共同参画センター	総合福祉センター
<b>抽</b>	40人	30人
<b>対</b>	市内在住・在勤の 手話初心者	市内在住・在勤の 初級コース受講済みの人
<b>¥</b>	3300円(テキスト代)	無料(初級と同じテキスト使用)
<b>申</b>	9月2日(月)～10月15日(火) 障害福祉課、各SC・SSで配布する申込書を 同課へ持参またはファクス	9月2日(月)～10日(火)
<b>決定通知</b>	10月17日(木)	9月12日(木)
	ファクスまたは電話で通知	

問 障害福祉課(☎77・9110 FAX 72・8086)



### 全国手話検定試験 対策講座

**日** 9月28日(土)・10月5日(土)9時半～11時半

**場** 中央公民館

**抽** 12人

**対** 市内在住・在勤・在学で手話検定試験に申し込んだ人

**内** 受講する級に合わせた個別面接試験対策

**申** 9月2日(月)～24日(火)に障害福祉課で配布する申込書を同課へ持参またはファクス

## 地域デビュー応援講座 づか塾受講生募集

**日** 土曜日の10時～正午(全16回、別途課外講座あり) **場** フレミラ宝塚、各市立公民館ほか **¥** 4千円

**対** 昭和24(1949)年～昭和39(1964)年生まれの市民 **抽** 30人

**申** はがきまたはメール(☒zuka.juku19@gmail.com)に、〒住所、名前(ふりがな)、電話番号、年齢、「づか塾受講希望」と記入の上、〒665-0867売布東の町12-8フレミラ宝塚内「づか塾係」へ。9月13日(金)必着

日程	内容・講師	日程	内容・講師
9/28	開校式、オリエンテーション 石井 雅代(MKプロモーション代表)	12/14	見つけよう!これからの自分 (いきいきシニアゼミナール・宝塚市社協ほか)
10/5	これからの暮らしを生き活きと! 佐瀬 美恵子(づか塾コーディネーター)	1/11	健やかな生活のために 宮木 和代(保健師・オフィス宮木代表)
10/19	仲間と一緒にスマホを楽しもう 平岩 伊佐子(宝塚NPOセンター)	1/18	知ってる?「宝塚社協」 (宝塚市社会福祉協議会)
10/26	地域の活動はご近所さんから 栗木 剛(mottoひょうご事務局長)	2/1	宝塚のディープな魅力 直宮 憲一(考古学歴史研究家)
11/9	食はすべての要 岡橋 禮子(いずみ会)	2/22	障害に心を寄せて (あいえるせんたー)
11/16	ボランティア・地域活動を聞いてみよう (地域団体、ボランティアグループ)	3/1	初めて知る宝塚 ※市内各施設訪問
11/30	宝塚の歴史街道 直宮 憲一(考古学歴史研究家)	3/15	宝塚でのこれからの考えましょう、語りましょう! 佐瀬 美恵子(づか塾コーディネーター)
12/7	高齢者の健康・生きがい就労について 遠座 俊明(健康・生きがい就労ラボ理事長)	課外講座	期間中に地域活動とボランティア活動を それぞれ1回体験

問 フレミラ宝塚(☎85・3861 FAX85・3882 ☒zuka.juku19@gmail.com)